



北海道廳野付牛中学校
北海道廳立北見中学校
北海道北見高等学校
北海道北見北斗高等学校

東京とどく実

〈発行〉

東京とどく実会 事務局

〒113-0034 東京都文京区湯島 4-6-11
湯島ハイタウン A-207

<http://www.tokyo-todonomikai.com>

Mail y-maeda-go@mua.biglobe.ne.jp
Mobile 090-8874-5239



桂名誉会長（二十四期）

「旭日小綬章」受賞

東京とどく実会名誉会長桂教夫氏（24期）が、昨年「旭日小綬章」を受賞しました。東京都商工会連合会会長として島しょも含めた三五〇〇〇社に及ぶ東京都の中小企業振興と支援に長年尽力された功績によるものです。

武藏野の面影が残る国立市にある株式会社カンテックに伺いました。83歳となる現在も代表取締役社長として活躍されている桂名誉会長が昭和42年に創業した同社は、漢字情報処理サービスを行う会社として、日本語入力のバイオニアとして高品質の

データ作成、各種情報処理サービスにおいて高い評価を得ています。また、経済活動にも力を注ぎ、東京都商工会連合会の会長を14年間務め、現在名譽会長、合わせて東京都商工政治連盟会長も歴任されています。

日本は科学技術立国とおっしゃる桂名誉会長。ご自身のベースである東京・多摩地区は、26市、3町、1村に約四二〇万の人口を擁し、自然が豊かで、土地も十分という環境の中にナノテク、ハイテク等先端技術を持つ企業が集中していて、日本で一番発信する地区であり、ポテンシャルが高い地域のこと。さらに、この地区には70もの大学があり、半分以上が理工系の学部を持ち、企業からの相談を受けるところもできているのだそうです。

また、地区内にある米軍横田基地にも話が及び、3.5 kmの滑走路の軍民共用が可能になれば、アメリカからビジネスジェット

が乗り入れ、おおいに地域振興が期待できるとのことでした。
株式会社カンテックは北見にも支店があり、北見工業大学との産学連携で債権ポートフォリオ制御装置の特許を取得し、現在85人の社員が勤務しているそうです。あと、3年位で三〇〇人規模にしたいとのことで、故郷の地域振興と雇用促進にも一役かっていらっしゃいます。

北見中学時代は卓球部員だったというお話や、片山さつき議員の後援会長であること、地域貢献ができるない経済団体は地域から認知されないと、中小企業支援の一環で離島に納税及び経済指導員や臨時税理士を派遣していること、オホーツク地域の観光振興などいろいろお話をうかがいました。紙面の都合で全部を書けないのが残念です。

終りに、座右の銘をうかがいました。「志在千里」志のある人は年をとつてもはやる心を抑えられないという意味で、志を大きく持つこと。志のない人はいけない。但し、金銭欲、名譽欲、食欲も含めて大欲は身を滅ぼす。小欲こそ長生きの秘訣であるとのこと。そして、人生最大の宝は友であるとお話を締めくくられました。

出会いに感謝

前北見北斗高等学校長 平塚 幸男

私が着任した平成二十四年度は、本校創立九十周年の年でした。記念事業の成功に向けて、東京とどの実会の皆さんに直接お会いしてお願ひをしなければと思い、集いに参加させて頂きました。翌年には、周年事業に協力いただいたことへのお礼や学校の近況報告のために伺いし、結局二年続けて出席させて頂きました。

初めて参加した懇親会での挨拶では、伝統あるとどに実会の会員の皆様を前にして、すいぶん緊張していましたことを覚えてます。しかし、懇親会に入つて、思い出話や近況報告など私も皆様の輪の中で歓談ができ、大変リラックスできたと感じました。二度の参加によつて多くの同窓会の皆様とお会いして、それぞれの時代に過ごした濃密な高校時代の想いをお聞きしたり、母校に対する熱い愛情を感じることができ、大変嬉しく思いました。また、皆様の母校への思いが、積み重なつて、現在の生徒達にも引

き継がれていることをあらためて実感した日でもあります。特に、「今日の日はさよなら」の全員合唱には、いつまでも旧交を温め、この集いが長く続けと言う

皆さんの一つになつた思いが伝わってきて大変感激いたしました。

さらに、参加した二年間ともに、私は、伝統あるとどに実会の会員の皆様を前にして、すいぶん緊張していましたことを覚えてます。しかし、懇親会に入つて、思い出話や近況報告など私も皆様の輪の中で歓談ができ、大変リラックスできたと感じました。二度の参加によつて多くの同窓会の皆様とお会いして、それぞれの時代に過ごした濃密な高校時代の想いをお聞きしたり、母校に対する熱い愛情を感じることができ、大変嬉しく思いました。また、皆様の母校への思いが、積み重なつて、現在の生徒達にも引

た出来事を大切にすると、そこから多くのことを学ぶ事ができます。二年間の東京とどの実会の皆様との出来事は、私にとって大きな宝物になりました。



今年の散策案内
「皇居東御苑から市ヶ谷まで」

—初夏の都心散策—

「皇居東側にある特別史跡「皇居東御苑」は江戸城のあつたところで、皇室行事に支障が無い限り一般公開されています。江戸城本丸・二の丸・三の丸跡地には緑豊かな雑木林や日本庭園、江戸城遺構の百人番所や同心番所、忠臣蔵で有名な「松の廊下跡碑」などがあり、各都道府県を代表する木が植樹されています。北海道を代表する樹木

を訪ねてみましょう。東御苑の後は北の丸公園、靖国神社を通り、会場の市ヶ谷まで散策します。会場到着後は更衣室とシャワー室を利用することができます。

校歌の一節にある「集えりこゝに君や我」のごとく、多くの同窓の皆様方が集う場として、東京とどの実会がますます発展されることをお祈りしています。私は、退職して、

北見北斗高校を離れましたが、皆様と同じく北斗のことが大好きですし、これからも北見北斗の応援団として過ごしていくつもりです。

皆様との出会いに、感謝、感謝です。

今まで、多くの人と出会い、自然とふれ合い、社会の出来事と巡り会つて生活してきました。これからも、様々

な出会いや巡り会いの中で生きています。出会った人や巡り会つ



第63回 東京とどの実の集い

「高尾山散策」報告

第47期 生駒 篤



「初夏」という言葉がぴったりくるようなカラッと晴れた6月初旬の土曜日。

都心から電車で1時間足らずでも緑あふれる山のふもとのせいか、日差しはあっても、真夏の「焼けつくような」強烈さはありません。ケーブルカー清滝駅前11時、「とどの実の旗」のもとに、今年の参加者12名が集まりました。

数年前、「ミシュラン・ガイド」の旅行ガイド版で「三ツ星」に選ばれてから、観光客が爆発的に増え、土日ともなれば朝から駅は大混雑です。ケーブルカーを使えば簡単に登れるため、ハイキング程度と軽く考えている人も多いのですが、西方向へは標高1000m余りの縦走路が伸びていて本格的な登山のできる山

のふもとに住み、月に数回登っているという15期の今井さん（御年91歳）を先頭に最も一般的な「1号路」を歩きました。歩き始めて直ぐの展望台からはかすかに「スカイツリー」を遠望することができます。サル園、野草園の脇を通り抜け、巨大な「タコ杉」の周りの遊歩道には

観光客が大勢いて通り抜けるのも大変です。勾配は徐々にきつくなりますが、道はよく舗装され、道幅もあります。危険はありません。それでも薬王院境内入口の浄心門をくぐり、女坂を越え、権現茶屋、杉の巨木が立ち並ぶスギ並木の参道から長い階段

の下をくぐり、北斜面を巻いていくこのコースでは

「低山だが、山は山。全く見てはいけない」ことを念押しして、まずケーブルカーに搭乗しました。



海拔201mの清滝駅から海拔271mを6分足らずで登ります。最大傾斜31度18分はケーブルカーの線路としては日本一の急勾配だそうです。高尾山駅まで来ると心なしか

空気がひんやりとしています。高尾山のふもとに住み、月に数回登っているという15期の今井さん（御年91歳）を先頭に最も一般的な「1号路」を歩きました。歩き始めて直ぐ

と、道はやや狭く、傾斜が急になり、「登山」の雰囲気が出てきたな、と思つたところで標高599mの山頂に到着しました。広い山頂にはビジターセンターや売店が並び、大勢の人でごった返しています。山頂南側からは丹沢山塊や富士山が眺められます。

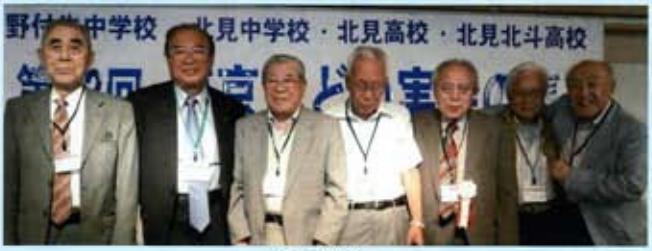
お決まりの記念写真の後、下山は今井大先輩の勧めで「4号路」を歩くことにしました。高尾山の散策路は主なもので7つあり、「4号路」はその中で別名「森と動物」とも、「吊り橋コース」とも呼ばれています。

それにしても最後まで息が乱れず、足取りが一番しつかりしていたのは最年長の今井さんです。大先輩には「敬服」の一言に尽きます。我々をリードしていただき、有難うございました！





24期以前



26～27期



28～32期



33～36期



37期



38期



39期

各期大集合



40期



41期



43期



44～45期



47～49期



53～57期

第63回「東京とどの実会」

2013年6月8日(土) 於／中野サンプラザ



41期吉村さんが乾杯の音頭



司会の湯本さん、立崎さん



長谷川さんのリードで校歌合唱



前田幹事長の決算報告

第63回東京とどの実会の集いが行われました。

第63回東京とどの実会総会及び懇親会は6月8日(土)に中野サンプラザで午後5時から開催されました。今年度の当番である司会の湯本正行さん(45期)と立崎幸子さん(55期)の開会宣言で始まった総会は、長谷川徳二さん(38期)のリードによる校歌斉唱、小山内清孝会長(26期)の挨拶の後、前田良三幹事長(40期)による決算報告が行われ、満場一致で承認され、終了いたしました。吉村秀幸さん(41期)の乾杯の音頭で始まった懇親会は、ご来賓の北見北斗高等学校平塚幸男校長先生並びに渡辺和勇とどの実会会长(26期)からご挨拶をいただき、終始和やかな語らいの場となりました。恒例となった総会前の今年の散策報告では、コースとなった高尾山にチャレンジしたガイド役の生駒篤副幹事長(47期)と11人の参加者が壇上に上がり、ミシュランで紹介されて以来、東京の有名な観光地となった山の魅力を熱く語りました。各期の写真撮影と全員合唱の「今日の日はさようなら」の後、吉見じゅり副幹事長(56期)の中締めで、来年を期して散会となりました。参加の皆さんには広川正三幹事(42期)に作成ご尽力いただきました昨年1月5日に花園ラグビー場で行われた「全国高校ラグビー花園開催50周年記念試合・50年ぶりの決勝・北見北斗高校対天理高校」の試合を映したDVDをお持ち帰りいただきました。



挨拶をする小山内会長



渡辺会長のご挨拶



平塚校長先生のご挨拶



楽しく飲談



47期生駒さんの散策報告



「今日の日はさようなら」を全員で合唱



中締めは56期吉見さん

およせいただいた近況から

第38期 小野 邦英

卒業50年
『絆』を深めた集い

二〇一四（平成26）年6月、東京
とどの実会総会が開催されますこと
は会員の一人として大変喜ばしいこ
とと心からお慶び申し上げますとと
もに、今年発行の会報に投稿の機会
を与えて下さり、ありがとうございます
ます。

私たち38期生は昨年3月に卒業50年を迎える同年秋、「50周年記念同期会」を故郷・北見で開催しました。同記念の集いでは恩師の小池春雄、平田栄次、広崎実、蓑口一光各先生を迎えて二十五人の同期生が参加（38期生は8クラス編成で四百二十一人）。その際、配布された葉がとても力作で、実行委員長はじめ企画立案者のご苦労を共有する意味からも同実行委員長の了解を得て、以下写真を主にご報告します。



樹（ノムテモミシ）。他に温泉湯ホタルでの全員集合写真、寄宿舎跡地記念板、商業科の沿革石碑があります。

また、私達は手作り文集「ひとこと」を新たな出会いをめざして作ってきました。一九九三年に「卒業30周年記念」として産声を上げ、その後「続ひとこと」「卒業40周年記念文集」「卒業45周年記念文集」を作成。昨年の二〇一三年には「卒業50周年記念文集」を完成。同文集（集大成）には恩師11人、大先輩の吉見一郎様、宮井国夫様、同期から80人を超える投稿によつて明日につながる糧として、大きな「絆」を深めました。



38期卒業50周年記念同窓会の祭と手づくり文集「ひとこと」



商業科の沿革石碑



客宿禽跡地記念相



ラグビー部創立 60 周年記念碑

表紙の写真は私ども当時の学び

舎で木造2階建

(2枚)。次ページ「歴史」の6枚は佐藤初代校長像やラグビー部創立10周年

年記念碑、そして38期有志の記念植

41期生通信

団塊の世代の我々41期生も、卒業してから間もなく半世紀を迎える年齢になりました。東京とどの実会に参加し、親父を深めています。

2月2日、少し遅めの「良い（41期）友の会」新年会を新宿にて開催しました。10名の参加があり近況報告など、大いに盛り上りました。また、二 次会はおきまりのカラオケで締めく くりました。

5月25日には「41期同期会」を銀 座にて開催します。東京との実会 に参加されてない方々とお会い出来 るのを楽しみにしております。多数 の参加を期待しています。

6月29日開催の第65回東京との実業会総会で41期生がこの曲を歌う事となりました。昨年7月から数回メンバーが集まり練習を重ねてきました。皆様に素晴らしい歌をお聴かせいたしました。ご期待下さい。



なにかにつけ集う 47 期



47期は、ここ10年来、関東在住の有志に時々は北見や札幌からの参加者を迎えて、1年に1回の1泊旅行、新年会、暑気払いと集まり、旧交を温めています。北は函館から南は静岡あたりまで、毎年趣向を凝らした旅程を組んで出かけますが、昨年は伊豆大島の椿まつりに出かけました。あの大震災の前でしたので、ニューヨー

47期はめでたく還暦

47期は、ここ10年来、関東在住の有志に時々は北見や札幌からの参加者を迎えて、1年に1回の1泊旅行、

スを見たときは心が痛みました。行程に欠かせないのは「体験学習」。見る、食べるだけでなく、陶芸、絵鞆焼、トンボ玉、昨年は和菓子作りに挑戦しました。高校時代のあの日に戻って、作品の出来ばえをあれこれ批評するのも楽しいひと時です。

今までは土日だった1泊旅行が平日になり、旅費が安上がりになると思いまして、最近はあと5年は現役を続ければいいらしいです。

図書紹介
越し方の記録

辰野
清隆著



は知つていてもなかなかお目にかかるない人たちとの付き合いの幅の広さには羨望すらあります。

私も辰野さんになつて、数年遅れて上京し、夏冬の休みには帰省していました。青函連絡船のあの何とも言えない船の臭いと音が今でも思い出します。そして、台風で沈没し函館湾内に赤い船腹を見せていた

著者と同時代を生きた私ども、又現代に生きている若い諸氏も、それぞれの生き方は違っていると思いますがこの本を挿んでそれぞれの来し方の想いにかられ一冊です。

正太郎、尾上梅幸、道場六三郎など名前

東京とどの実会

●会員数 1,478人 2013.12.31 現在

会費納入数 311人 2013年度

●総会出席者数

2012年	97人	中野サンプラザ
2013年	99人	中野サンプラザ

平成24度会計報告書

自 24年4月1日
至 25年3月31日

収入の部		支出の部	
科目	金額	科目	金額
前期繰越金	1,027,385	会合費	53,678
年会費収入	680,000	印刷費	185,220
総会費収入	659,000	消耗品費	27,170
寄付金収入	123,000	通信交通費	186,810
預金利息	192	支払手数料	33,590
		総会費	659,862
		広告宣伝費	50,000
		次期繰越金	1,293,247
合計	2,489,577	合計	2,489,577



母校の現在の姿

東京とどの実会役員

(2012~13年度)

顧問	監査委員	幹事長	副幹事長	会長	名誉会長
27期	34期	44期	57期	56期	53期
馬国正夫	利通	森直樹	角論	余吉	吉見
井伊由紀子	森篤	渡辺じゅり	角謙	生駒篤	岡田由紀子
邦英清孝	良三	久絵	吉見	前田良三	伊藤吉見
英二	久絵	弘光	吉見	作田英二	小野邦英
桂清孝	英二	弘光	吉見	伊藤英二	桂清孝
教夫	桂清孝	弘光	吉見	小野邦英	桂教夫

幹事	顧問
46年卒	44年卒
木村	松田
得地	岩田
（ひろみ）内は旧姓	伊藤
（渡辺）	林
省司	渡部
重幸	豊原
幸子	永井
（鎌倉）	沼崎
昭	隆一
照	与一
（2013年）	（2013年）
ご冥福をお祈りいたします。	物故者一覧

敬称略	得地	木村	松田	岩田	伊藤	林	渡部	豊原	永井	沼崎	（2013年）
（ひろみ）内は旧姓	（渡辺）	（鎌倉）									ご冥福をお祈りいたします。

編集後記

若い同窓生はフェイスブック、ラインやミクシィなどのSNS(ソーシャル・ネットワーキングサービス)で同期や旧級友と日々簡単に交信できています。

この様なインターネット世代に従来の同窓会組織がその魅力をいかに発信していくかを考える日々です。(Y・M)

- 今年の総会は交通の便のよい都心で開催されます。若い世代の同窓生を呼ぶことで、大学生の参加費は無料にしました。お知り合いの大学生がいらっしゃる方は声をかけてください。
- 会報を8頁にしました。写真もたくさん掲載されていますので、なつかしい顔を見つけてください。(H・I)

苦い思い出の一品



安藤美紀夫先生の不肖の教え子の通知箇